

株主メモ

上場証券取引所	東京証券取引所 プライム市場
証券コード	4318
株式公開日	2001年10月23日
事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	期末配当金 3月31日
	中間配当金 9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
1単元の株式の数	100株
発行済株式の総数	19,098,576株(2023年3月31日現在)
公告の方法	電子公告とする 公告掲載URL https://919.jp/ <small>※ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う</small>

【ご注意】

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせ下さい。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意下さい。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせ下さい。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。なお、当社では配当金の除斥期間を3年と定めており、配当金支払開始日から満3年が経過いたしますと、配当金をお支払いできなくなりますのでご留意下さい。

本誌記載記事に関するお問い合わせ先

株式会社 クイック 経営戦略室 (IR担当)

〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
TEL 06-6366-0919 E-mail keisen-ir@919.jp

Human Resources Solution



証券コード:4318

クイック グループ 第43期 株主通信

(2022年4月1日～2023年3月31日)

株主優待制度について

5,000株以上保有の株主様向け優待で、 四国・香川県の小豆島手延そうめんをご提供いたします。

当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に長期的に当社株式を保有していただけるよう、当社では以下の通り株主優待制度を実施しています。これにつきまして、より多くの土地の魅力的な品物をお届けできるよう、当社選定の日本各地の工芸品または特産品をお送りいたしております。写真は、5,000株以上を保有の株主様に本年お届けを予定している小豆島手延そうめんです。



保有株式数	継続保有期間3年未満の株主様	継続保有期間3年以上の株主様(※)
100株以上500株未満	クオカード 500円分	クオカード 1,000円分
500株以上1,000株未満	クオカード 1,000円分	クオカード 2,000円分
1,000株以上5,000株未満	クオカード 2,000円分	クオカード 4,000円分または4,000円相当の北海道特産品
5,000株以上	・クオカード 2,000円分 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品	・クオカード4,000円分または4,000円相当の北海道特産品 ・当社が選定する日本各地の工芸品または特産品

(※)継続保有期間3年以上の株主様とは、毎年3月31日(判定日)に、同一株主番号で6回以上連続して3月31日及び9月30日の株主名簿に記載又は記録されている株主様といたします。また、判定日以前の保有株式数に関わらず、判定日の株主名簿に記載又は記録されている保有株式数に応じて、長期保有優遇制度を適用いたします。なお、2026年3月31日(判定日)分より、対象となる株主様が、同一株主番号で7回以上連続して100株以上の保有株式数が記載又は記録されている株主様へと変更となります。



株主の皆様へ

第43期決算のご報告

向暑の候、株主の皆様には平素より温かいご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、第43期(2022年4月1日から2023年3月31日まで)の株主通信をお届けし、決算の概要についてご報告いたします。

43期の国内経済は、コロナ禍からの経済正常化に向けた規制緩和や各種政策等により、持ち直しの動きが見られました。また、これらの動きを受けて国内の雇用情勢も、飲食店や販売業、サービス業、運輸・物流業等をはじめとして、幅広い分野で企業の採用ニーズが改善しました。

こうした事業環境において、当社グループは主力の人材サービス事業やリクルーティング事業を中心に、顧客企業の様々な採用課題解決に向けたご提案等の営業強化に努めました。さらに、株式会社クロノスの株式譲渡や海外&未来事業戦略室の新設等を通じて、注力領域の選択と集中、生産性向上のためのグループ再編にも取り組みました。

この結果、プライム市場移行初年度となる43期は、期中に発表しました上方修正予想を上回り2期連続の増収増益を果たすとともに、売上高・利益とも過去最高を更新いたしました。これに伴い、株主の皆様への利益還元につきましても、年間配当金を前期より22円増配し、過去最高となる1株当たり70円とさせていただきます。

44期につきましては、新型コロナウイルスの「5類」移行に伴い、経済及び消費活動の改善がさらに進み、各分野で採用ニーズの高まりや人材の流動化が加速すると予想されます。こうした中、当社グループは事業基盤の拡大に向けて、人材紹介事業をはじめとする成長事業への投資を継続してまいります。さらに、オープンイノベーションを推進し、グループ外の企業等との事業連携やM&A等も活用し、新たな事業の立ち上げやマーケットの開拓に取り組んでまいります。また、プライム市場上場企業としてのあるべき姿を意識し、コーポレートガバナンスの充実やコンプライアンスの遵守に努めてまいります。

そして、これらの動きを推進すべく、2023年6月23日付で新たに3名の取締役が就任いたしました。これまで経営を支えてきた既存の取締役の経験や知見と、今後の経営を担っていく彼らの新しい考え方等を重ね合わせて経営体制を強化していくことで、さらなる企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

2023年6月



代表取締役会長 兼 グループCEO
和納 勉

新任取締役ご挨拶

この度、人材紹介事業及びリクルーティング事業のさらなる成長を通じた企業価値の向上、コーポレート・ガバナンスの拡充に向けた経営体制の強化を図るため、2023年6月23日付で、以下の取締役3名が新たに就任いたしました。



取締役執行役員
柴崎 雄貴

この度、取締役に就任いたしました柴崎雄貴と申します。ウクライナ情勢、米国の銀行破綻等により今後の市場動向は不透明な中ではありますが、人・未来・社会への貢献を通じて、クイックグループの事業がよりマーケットから評価されるよう、既存事業の拡大発展、新たな業界・分野の開拓、強固な組織づくり、社員の成長支援に全力で取り組んでまいり所存でございます。どうぞよろしくお願申し上げます。



取締役執行役員
岡田 直隆

この度、取締役に就任いたしました岡田直隆と申します。労働に関する事柄が社会課題として取り上げられる時代において、「関わった人全てをハッピーに」の経営理念に基づき、社会に貢献できるよう誠心誠意、業務に励み、クイックグループの企業価値向上に尽力してまいります。ステークホルダーの皆様から頂くご期待に応えるべく努力していく所存でございますので、株主の皆様におかれましては、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、どうぞよろしくお願申し上げます。

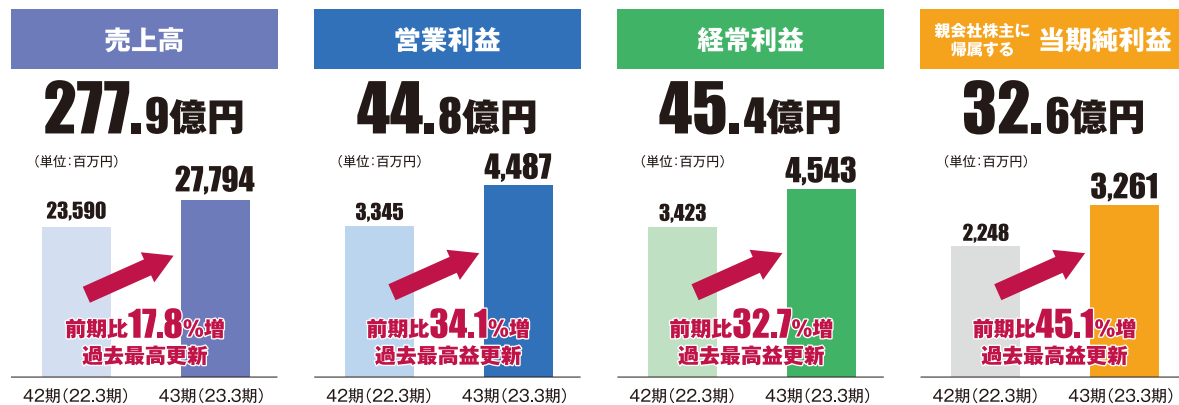


社外取締役
酒井 美穂

この度、社外取締役に就任いたしました酒井美穂と申します。様々な社会情勢、経済環境の変化の中でもクイックグループ全体が持続的に成長し、中長期的にも企業価値が向上していくプロセスにおいて貢献できるよう努力してまいります。また、企業に求められるガバナンス体制強化、コンプライアンス遵守に向けても業務遂行に邁進してまいりますので、何卒よろしくお願いたします。

コロナ禍が収束に向かう中、V字回復継続 売上高・利益は2期連続で過去最高更新!!

主力の人材サービス事業等、全セグメントが増収増益!! 海外事業は黒字転換!
連結業績は2期連続2桁増収増益となり、期中の上方修正予想も達成!!



第44期(2024年3月期)業績予想/中期計画

新たな経営体制のもと、人材サービス事業を中心とする事業強化及び人材への投資を進め、業績の過去最高更新継続と、中期計画最終年度の飛躍的な利益成長の実現を目指します。

(単位:百万円)	44期	前期比	45期	前期比	46期	前期比
売上高	30,000	7.9%増	33,900	13.0%増	39,800	17.4%増
営業利益	4,960	10.5%増	5,450	9.9%増	6,850	25.7%増
経常利益	5,000	10.0%増	5,500	10.0%増	6,900	25.5%増
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,353	2.8%増	3,688	10.0%増	4,626	25.4%増

(株)クイック / (株)HRビジョン / (株)カラフルカンパニー

Indeedの認定パートナー制度にて、最高ランクの「プラチナムパートナー」に認定!

2023年1月、当社及び株式会社HRビジョン、株式会社カラフルカンパニーの3社は、Indeedの運用を通して数多くの企業の採用成功をサポートしてきた実績が認められ、国内98社の特別認定パートナーの中でも、最高ランクに位置付けられている「プラチナムパートナー」に認定されました。今後も豊富な広告運用実績とそこで得たノウハウを活かしたご提案やサポートにより、各企業の採用課題解決を実現してまいります。



(株)クイック

看護師領域において、書籍『看護がわかるー心電図』をリリース!

2022年11月、看護師・看護学生のためのWebメディア『看護roo!』発の看護書レーベル「看護roo! BOOKS」より、『看護がわかるー心電図』をリリースしました。同書は、心電図が苦手な看護師のために、心電図の仕組みを基礎から丁寧に噛み砕いて解説するとともに、動画との連携で心電図のサンプルも確認できるほか、報告のコツまでわかる1冊です。おかげさまでリリース以降、数多くの看護師から「分かりやすい」とご好評いただいております。



(株)HRビジョン

『日本の人事部 HRカンファレンス2022-秋-』を開催、 『日本の人事部 LEADERS(リーダーズ)』vol.11を発行!

2022年11月、『日本の人事部 HRカンファレンス2022-秋-』を開催しました。引き続き完全オンラインのイベントとして、6日間で216セッションをライブ配信し、HR領域のオピニオンリーダー330人に登壇いただくとともに、参加者数も22,395人に上る等、5月に開催した『日本の人事部 HRカンファレンス2022-春-』同様に盛況となりました。また、2023年3月にはHRの情報誌『日本の人事部 LEADERS(リーダーズ)』vol.11を発行しました。メインテーマを「人・組織・経営のサステナビリティ」と設定し、HR領域の様々なジャンルにおける第一人者の方々からの提言をいただいております。



QUICK USA, Inc.

海外事業の業績拡大に向けて、米国の拠点展開を加速!

QUICK USA, Inc.は、2022年11月にイリノイ州シカゴ、2023年4月にカリフォルニア州アーバインに新拠点を開設しました。今後は米国内の既存拠点に加え、メキシコにて事業を展開しているQUICK GLOBAL MEXICO,S.A. DE C.V.を結ぶ、北中米6拠点のネットワークを活かし、さらなる事業規模の拡大を目指してまいります。

※写真左:シカゴオフィスメンバー、写真右:アーバインオフィス開所式の様子



セグメント別状況

人材サービス事業

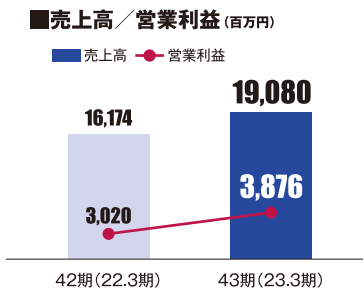
売上高 19,080百万円(前年同期比18.0%増) / 営業利益 3,876百万円(同28.3%増)

■人材紹介

注力領域の建設や電機・機械、自動車、IT分野で企業の採用ニーズが旺盛でした。また、医療・福祉分野における看護師や保育士の採用ニーズも依然として高水準で推移しました。こうした中、新規領域の開拓や登録者獲得に向けたプロモーション強化、求人企業及び転職希望者との面談強化、迅速かつ丁寧な対応等に継続して取り組みました。この結果、建設関連職種や各種エンジニア、製薬関連職種、看護師、保育士等、特定の領域における人材紹介は順調に拡大しました。

■人材派遣・紹介予定派遣・業務請負等

注力領域の看護師派遣は、旺盛な派遣ニーズに加え、新型コロナウイルス感染症に関する問い合わせ対応スタッフの派遣ニーズにも引き続き応えたことで、業績は順調に推移しました。また、保育士派遣も旺盛な派遣ニーズを背景に大幅な増収となりました。

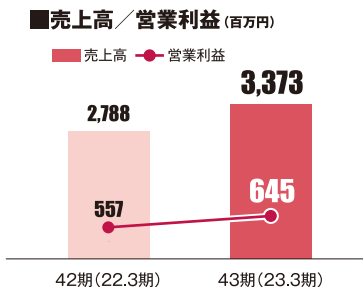


リクルーティング事業

売上高 3,373百万円(前年同期比21.0%増) / 営業利益 645百万円(同15.8%増)

飲食業や宿泊業、サービス業では国内観光需要やインバウンド需要の拡大、学生アルバイトの入れ替え等を見据えて採用ニーズが改善しました。また、コロナ禍での宅配需要が高まった運輸・物流業、慢性的な人手不足に悩む医療・福祉分野でも企業の採用ニーズが引き続き旺盛でした。こうした中、注力商品のIndeedやアルバイト・パート募集のための求人広告の取り扱いが順調だったことに加え、派遣スタッフ募集のための求人広告の取り扱いも堅調でした。

一方、求人広告取り扱い以外のサービスについては、新卒採用のためのインターンシップや会社説明会のプログラム作成、社員研修、採用サイトや会社案内等の制作を中心に、引き続き好調でした。

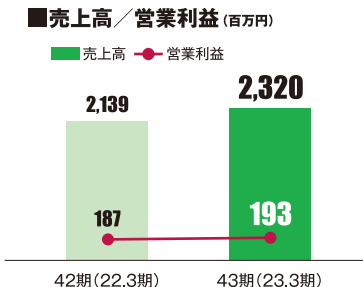


情報出版事業

売上高 2,320百万円(前年同期比8.4%増) / 営業利益 193百万円(同3.2%増)

生活情報誌では、コロナ禍の収束期待を背景に、主要顧客の飲食店やショップ等を中心に販促広告の取り扱いが回復しました。また、北陸及び新潟の旺盛な求人需要を背景に、引き続き求人広告の取り扱いも好調でしたが、住宅関連広告の取り扱いが減収となり、生活情報誌全体の業績は横ばいでした。また、生活情報誌とともに各家庭に折り込みチラシ等を配布するポスティングサービスは、エリアを絞った販促活動が可能という特性等から、住宅や小売り関連のチラシの取り扱いを中心に堅調に推移しました。

一方、「ココカラ。」ブランドで展開するコンサルティングサービスでは、製造業を中心に旺盛な採用ニーズを背景に人材紹介が大幅な増収となりました。その他、Indeedの取り扱いやWeb制作をはじめとするWeb関連サービスも順調に推移しました。

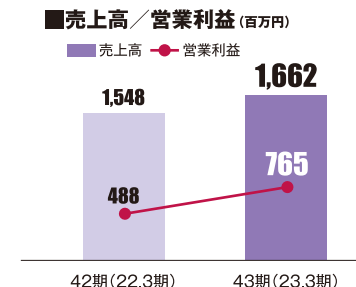


IT・ネット関連事業

売上高 1,662百万円(前年同期比7.4%増) / 営業利益 765百万円(同56.7%増)

「日本の人事部」関連サービスに関するマーケットは、HR領域の課題解決のための業務効率化・DX化に向けた設備投資のほか、採用や育成、モチベーションや定着率向上のためのサービス等へのニーズが高い状況でした。また、新型コロナウイルス感染症に関する規制緩和が進む中、人事労務に関する研修やセミナーへの集客ニーズも一層高まり、人事・労務に関するポータルサイト「日本の人事部」の広告収入は大幅増収となりました。さらに、2022年5月及び11月に開催したオンライン人事イベント「HRカンファレンス」の盛況等もあり、「日本の人事部」関連サービス全体の業績は過去最高を大きく更新しました。

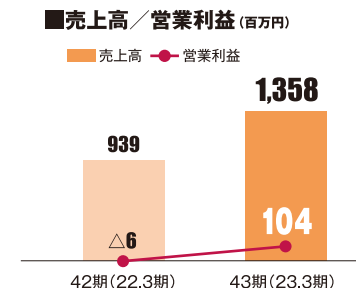
なお、2022年10月に株式会社クロノスの全株式を譲渡したことに伴い、第3四半期連結会計期間以降、同社が手掛けておりましたシステム開発及びラーニング分野の業績は、IT・ネット関連事業の業績には含まれておりません。



海外事業

売上高 1,358百万円(前年同期比44.6%増) / 営業利益 104百万円(前年同期は営業損失6百万円)

北中米では、米国での企業の旺盛な採用ニーズや、インフレによる給与水準の上昇を背景とした紹介手数料及び派遣売上が増加等により、人材紹介、人材派遣ともに業績が拡大しました。また、メキシコでも営業強化や登録者獲得施策が奏功し、コロナ禍の影響により落ち込んだ業績が大きく回復し、黒字転換を果たしました。英国では、コロナ後の景気回復局面において転職マーケットが活性化しました。さらに、自社コンサルタントの増員及び早期戦力化が進んだこと等を背景に、人材紹介、人材派遣ともに業績は順調に拡大しました。アジアでは、中国において上海市での都市封鎖解除後、顧客企業の営業再開に伴い、相談顧問サービス等の人事労務コンサルティングの業績が改善傾向となりました。また、ベトナムでは、慢性的に人手不足のIT業界や運輸業界等を中心に既存顧客のフォローや新規顧客開拓を進めました。さらに、タイにおいても、IT業界等の採用ニーズの高い領域への営業強化等に努めました。



第43期決算説明資料、決算説明会Q&Aをコーポレートサイトに掲載しました

2023年5月9日開催の第43期決算説明会にて使用しました決算説明資料及び説明会当日の質疑応答の一部を、当社コーポレートサイトのIR情報ページ内に掲載しました。

第43期の業績に関する分析のほか、第44期の業績予想や各事業の取り組み、中期計画等、当社への理解を深めるための参考資料としてご活用下さい。

■決算説明資料



<https://919.jp/ir/briefing/>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会資料)

■決算説明会Q&A



<https://919.jp/ir/qa.php>
(IR情報トップ>IRライブラリ>決算説明会Q&A)

連結決算概要

▶ 連結貸借対照表 (単位:百万円)

	43期 (2023年3月31日)	42期 (2022年3月31日)	増減額
【資産の部】			
流動資産	15,589	13,206	2,383
現金及び預金	12,275	10,509	1,765
受取手形及び売掛金	2,770	2,349	420
その他	546	349	197
貸倒引当金	△ 3	△ 2	△ 0
固定資産	4,589	4,796	△ 207
有形固定資産	1,262	1,174	88
建物及び構築物	848	820	28 ①
車両運搬具	8	1	6
工具、器具及び備品	224	123	101 ①
土地	176	176	—
リース資産	3	5	△ 2
建設仮勘定	—	45	△ 45
無形固定資産	901	917	△ 15
ソフトウェア	738	851	△ 113
ソフトウェア仮勘定	148	48	99
のれん	4	6	△ 1
その他	10	10	△ 0
投資その他の資産	2,425	2,705	△ 279
投資有価証券	1,212	1,726	△ 514 ②
敷金	719	711	8
繰延税金資産	446	163	282
その他	52	110	△ 58
貸倒引当金	△ 5	△ 6	1
資産合計	20,179	18,002	2,176

Point ポイント解説

- ① 主要因として、東京本社の増床やレイアウト変更等に伴い、建物及び構築物や備品等の固定資産が増加しました。
- ② 主要因として、保有する投資有価証券の時価評価額の減少に伴い、その他の包括利益累計額内のその他有価証券評価差額金が減少しました。
- ③ 主要因として、親会社に帰属する当期純利益3,261百万円の計上と剰余金の配当△1,018百万円の発生があります。
- ④ 2023年2月15日に行った、自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)による自己株式の取得(18万株)等によります。

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	43期 (2023年3月31日)	42期 (2022年3月31日)	増減額
【負債の部】			
流動負債	6,344	5,731	612
買掛金	672	520	152
短期借入金	120	141	△ 20
未払金	1,304	1,237	67
未払費用	812	674	137
リース債務	1	2	△ 1
未払法人税等	866	1,038	△ 171
未払消費税等	635	489	145
賞与引当金	1,445	1,071	373 ⑥
役員賞与引当金	110	73	37 ⑥
資産除去債務	5	—	5
その他	369	482	△ 113
固定負債	110	172	△ 62
リース債務	1	3	△ 1
繰延税金負債	0	61	△ 60
資産除去債務	107	105	2
その他	—	2	△ 2
負債合計	6,454	5,904	550
【純資産の部】			
株主資本	12,944	10,987	1,956
資本金	351	351	—
資本剰余金	433	391	41
利益剰余金	12,503	10,261	2,242 ③
自己株式	△ 343	△ 16	△ 327 ④
その他の包括利益累計額	779	1,109	△ 330 ②
非支配株主持分	1	0	0
純資産合計	13,724	12,098	1,626
負債純資産合計	20,179	18,002	2,176

▶ 連結損益計算書 (単位:百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

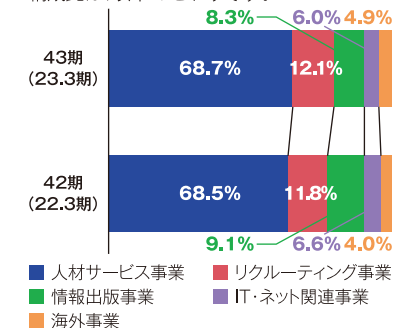
	43期 (2022年4月1日~ 2023年3月31日)	42期 (2021年4月1日~ 2022年3月31日)	増減額
売上高	27,794	23,590	4,203 ⑤
売上原価	9,374	8,516	858
売上総利益	18,420	15,074	3,345
販売費及び一般管理費	13,932	11,728	2,204 ⑥
営業利益	4,487	3,345	1,141
営業外収益	87	79	7
営業外費用	31	2	28
経常利益	4,543	3,423	1,119
特別利益	171	4	166 ⑦
特別損失	140	105	34
税金等調整前当期純利益	4,574	3,322	1,252
法人税等合計	1,313	1,075	237
当期純利益	3,261	2,246	1,014
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△ 0	△ 1	1
親会社株主に帰属する当期純利益	3,261	2,248	1,013

▶ 連結キャッシュ・フロー計算書 (単位:百万円) ※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	43期 (2022年4月1日~ 2023年3月31日)	42期 (2021年4月1日~ 2022年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,545	3,844 ⑧
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 497	△ 476 ⑨
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,370	△ 1,048
現金及び現金同等物に係る換算差額	38	32 ⑩
現金及び現金同等物の増減額	1,716	2,351
現金及び現金同等物の期首残高	10,448	8,097
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	48	— ⑪
現金及び現金同等物の期末残高	12,213	10,448

Point ポイント解説

- ⑤ 全てのセグメントが増収となり、売上高は大幅に増加しました。各セグメントの売上高構成比は、以下のとおりです。



- ⑥ 主要因として、人員増や好業績を反映した賞与引当金及び役員賞与引当金の計上等に伴う人件費の増加1,560百万円、採用活動強化に伴う採用費の増加93百万円、オフィス増床・開設等に伴う地代家賃80万円増等があります。

- ⑦ 主要因として、(株)クロノスの全株譲渡に伴う関係会社株式売却益171百万円の計上があります。

- ⑧ 税金等調整前当期純利益の計上4,574百万円等により資金が増加しましたが、法人税等の支払い1,671百万円等により資金が減少し、3,545百万円となりました。

- ⑨ 東京本社の増床やレイアウト変更等に伴う固定資産の取得による支出601百万円等により、資金が減少しました。

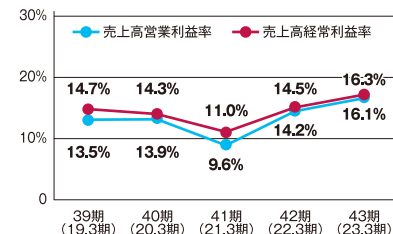
- ⑩ 配当金の支払い1,016百万円に加え、自己株式の取得のための支出330百万円等により資金が減少しました。

- ⑪ 前期まで非連結子会社であった(株)クイックケアジョブズが、今期から連結子会社となったことにより資金が増加しました。

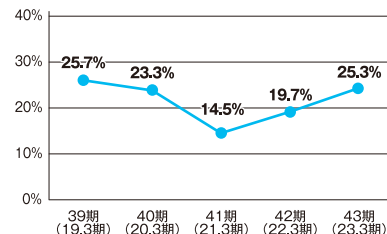
連結決算概要

▶ 主要な経営指標等の推移

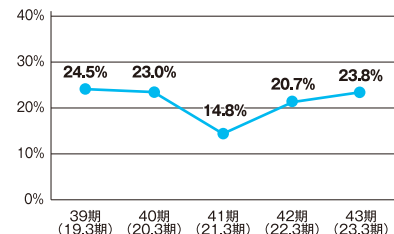
■ 売上高営業利益率・経常利益率



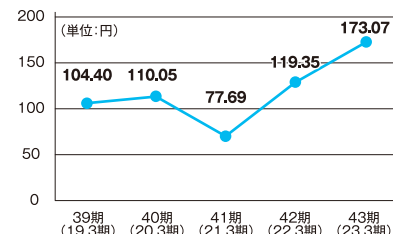
■ 自己資本当期純利益率(ROE)



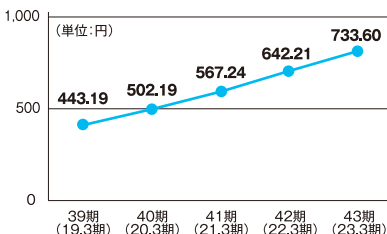
■ 総資産経常利益率(ROA)



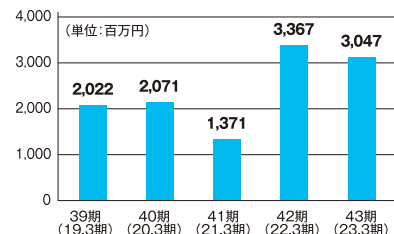
■ 1株当たり当期純利益(EPS)



■ 1株当たり純資産(BPS)



■ フリー・キャッシュ・フロー



(注)42期より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、41期実績は当該会計準等を遡って適用した金額を用いて算出しています。
フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー－投資活動によるキャッシュ・フロー

配当金について

43期の1株当たり年間配当金は、前期比大幅増配、2期連続で過去最高更新!!

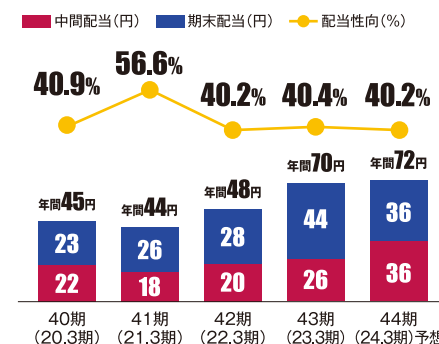
43期 1株当たり年間配当金

70円 前期比 **22円増配** / 修正予想比 **6円増配** **期首予想比 17円増配**

44期 1株当たり年間配当金予想

72円 (中間 **36円** / 期末 **36円**) / 前期比 **2円増配**

■ 1株当たり年間配当金の推移



Information

▶ 会社の株式に関する事項 (2023年3月31日現在)

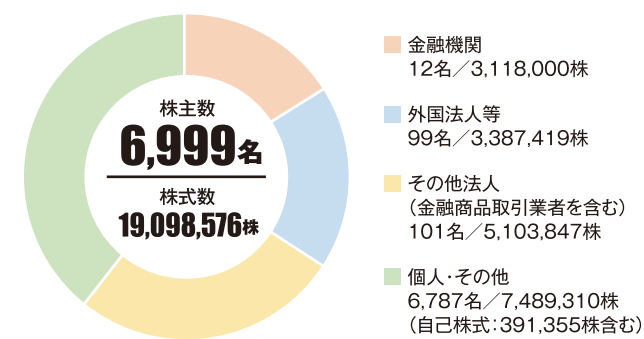
発行可能株式総数 | 40,000,000株
発行済株式の総数 | 19,098,576株(自己株式391,355株を含む)
株主数 | 6,999名

▶ 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
有限会社アトムプランニング	4,088,416株	21.85%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,970,900株	10.53%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND (PRINCIPAL ALL SECTOR SUBPORTFOLIO)	1,048,104株	5.60%
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	646,700株	3.45%
和納 勉	462,852株	2.47%
クイック従業員持株会	401,212株	2.14%
中島 宣明	356,804株	1.90%
林 城	281,000株	1.50%
株式会社リクルート	280,000株	1.49%
和納 妙子	262,144株	1.40%

※当社は、自己株式を391,355株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
※持株比率は、自己株式を控除して計算しており、小数点第3位を切り捨てて表示しております。

▶ 所有者別株式分布状況 (2023年3月31日現在)



▶ 会社データ (2023年4月1日現在)

商号 | 株式会社クイック
設立 | 1980年9月
事業内容 | 総合人材サービス業
資本金 | 3億5,131万円
グループ従業員 | 1,759名
所在地 | 〒530-0018 大阪市北区小松原町2番4号
グループ事業所 | 大阪、東京、名古屋、神戸、金沢、富山、高岡、福井、新潟、ニューヨーク、ロサンゼルス、ダラス、シカゴ、アーバイン、上海、アグアスカリエンテス、ロンドン、ホーチミン、バンコク
グループ会社 | 株式会社HRビジョン
株式会社カラフルカンパニー
株式会社ワークプロジェクト
ジャンプ株式会社
株式会社クイックケアジョブズ
株式会社キャリアシステム
QUICK USA, Inc.
上海クイック有限公司
上海クイック人材サービス有限公司
QUICK GLOBAL MEXICO,S.A.DE C.V.
Centre People Appointments Ltd
QUICK VIETNAM CO.,LTD.
QHR Holdings Co.,Ltd.
QHR Recruitment Co.,Ltd.

▶ 役員 の 状況 (2023年6月23日現在)

代表取締役会長兼グループCEO 和納 勉
代表取締役社長 川口 一郎
常務取締役執行役員 中井 義貴
取締役執行役員 横田 勇夫
取締役執行役員 林 城
取締役執行役員 来島 健太
取締役執行役員 柴崎 雄貴
取締役執行役員 岡田 直隆
社外取締役 中居 成子
社外取締役 酒井 美穂
社外取締役(常勤監査等委員) 河野 俊博
社外取締役(監査等委員) 村尾 考英
社外取締役(監査等委員) 斉藤 誠